

図書館だより

2015年4月 (No. 97)

【開館時間】 10:00~19:00

【休館日】 毎月第3月曜日 (4月は20日です)

千歳市立図書館

指定管理者(株)山三ふじや

〒066-0046 千歳市真町2196番地の1

TEL 0123-26-2131

E-mail toshokan@e-fujiya.com

ホームページ <http://library-city-chitose.jp>

平成27年度 こどもの読書週間記念事業

こどもの読書週間は4月23日~5月12日です

絵本と音楽と マジックのコンサート

大友剛さん出演!

日時: 4月25日 (土)

14:00~15:30

場所: 千歳市立図書館2階AV室

お申し込みは図書館まで!



音楽とマジックという異色の組み合わせで国内外で活躍する大友さんの楽しい世界をお楽しみください! 翻訳絵本に「わこのピート」シリーズ、「ふしぎなふしぎなまほうの木」。

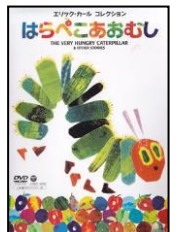
おはなし会

1階おはなしコーナー

- | | |
|---------------|--------------------|
| 4日(土) 14:00~ | おはなしぐるんぱ |
| 11日(土) 11:00~ | くりねずみ (図書館職員) |
| 12日(日) 11:30~ | 日曜おはなし会 シャぼんだま |
| 15日(水) 11:00~ | おはなしの会 ピノキオ |
| 19日(日) 11:00~ | E 絵本くらぶ (えいごおはなし会) |
| 26日(日) 11:30~ | 日曜おはなし会 シャぼんだま |

上映会 2階AV室

- 4月5日(日)
14:00~14:35
「はらぺこあおむし」
[2010年作品]
- 4月19日(日)
14:00~15:45
「木漏れ日の家で」
[2007年作品]
監督: ドロタ・ケンジェジャフスカ
出演: ダヌタ・シャフルルスカ
ロベルト・トマシェフスキ



～新着図書～

3月に入った本の一部です



<365.3 ジ>

自分で選ぶ老後の住まい方・暮らし方
近山 恵子・米沢 なな子 監修/彩流社
老後こそ、これまでの規範や世間に縛られず、誰にも気兼ねなく暮らしたいと思いませんか。様々な高齢者住宅や施設、制度、サービスについての基礎から最新情報までを、Q&Aでていねいに解説します。



<593 キ>

きほんのミシンレッスンBOOK
添田 有美 監修/学研パブリッシング
お気に入りの生地が、自分の「とっておき」に変わる！初心者が不安に思うミシンの使い方や縫い方をはじめ、バッグや服といった作品を作るときに、つまずきがちなポイントを写真で詳しく説明します。



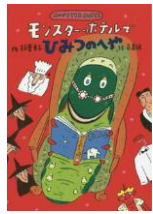
<913 カ>

僕とおじさんの朝ごはん
桂 望実 著/中央公論新社
ぐうたらで無気力に生きるケータリング業者の水島健一。先輩の忠告も、派遣先で問われる不可解な薬の存在も軽く受け流してきたのだが、ある少年と出会い、それらと真面目にかかわらざるを得なくなり…。



<913 タ>

幸せ嫌い
平 安寿子 著/集英社
結婚欲満々、そこそこモテる人生を送ってきたのに、未婚のまま三十路を迎えた麻美。理想の相手をゲットするため風変わりな結婚相談所で働くことに…。“結婚”の看法がきっと変わる痛快長編！



<K91 モ>

モンスター・ホテルでひみつのへや
柏葉 幸子 作 高畠 純 絵/小峰書店
モンスター・ホテルの崩れ落ちた暖炉の壁のうしろにドアが出現！ドアのむこうからは、じめじめした冷たい空気はいあがってくる。モンスターたちが懐中電灯を持って階段を下りて行くと、そこには図書室があつて…。



<E イ>

いちねんせいになつたら！
くすのき しげのり 作 田中 六大 絵
/講談社
今日は入学式。「どうしたら、ともだちひやくにんできるかな」と考えたりゅうたろう。自己紹介をしたら…カードを配ったら…。でもきびしい先生だったらどうしよう？1年生の期待と不安を描いた絵本。

～図書館まつり終了しました～

2月15日に第8回図書館まつりが開催され、悪天候にも関わらず、たくさんの方が足を運んでくださいました。「合同おはなし会」や「科学教室」「生前整理のススメ」など、館内でさまざまなイベントが行われて、子どもにも大人にも大好評でした。

ご来館いただいた皆さま、ありがとうございました！



私のオススメ！ 『死んでたまるか』 伊東潤 新潮社



<913 イ>

幕末・明治を生き、ある幕臣の物語。武家の出身ではない大鳥圭介は、従来の方法を不便に感じて日本初の金属活字を作るなど、貪欲な学究精神を持ち前にして歩兵奉行へと上り詰めます。149cmの体にみなぎる反骨精神とフランス式軍学の豊富な知識で、実戦未経験ながら陣頭指揮をとることとなり、江戸から五稜郭まで幾度も窮地をくぐり抜けます。負けても負けても新たな最善策を練って実行してゆく、決して諦めない姿勢は周囲の人々を魅了します。戊辰戦争の結末はご存知の通りですが、それでも「勝って夢を叶えてほしい！」と願わずにはられません。榎本武揚や土方歳三にも信頼された主人公の考え方や行動力は、現代を生きるわたしたちにも、何かヒントを示してくれているようです。(はるこ)